



福崎かずたろう

タイヤ交換をしたぞーって話 (いや、自分でやったというわけじゃないんですけどね)

我が愛車・エスクードも、今月ではや車検（3年目）なのだ。総走行距離は4万5千km、そろそろくたびれてきた場所もある。

その中でもタイヤについては、毎日の走りが直接、摩耗につながるわけで、確実に減ってきているんだよね。そしてちびてきているという感覚は、走りに直接影響がでてくる部分なので、すぐ分かるのだな。

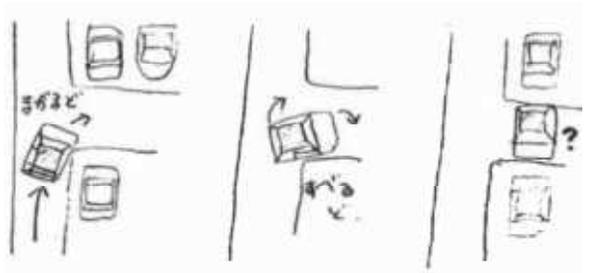
その昔、教習所で習ったような「ブレーキの制動距離が長くなる」ってのは、……つまり直進方向の不安定感は、あまり実感としてわかんない。毎日毎日、ブレーキをかけているわけだから、からだの方が勝手にビブンしてしまっただけで補正しているのかも知れない。いっぽう横方向の安定性は、明らかに影響がでてくる。カーブを曲がりながらちょっとした段差を越えると「後輪が滑る」とか、雨の日のコーナリングは車体全体が「スライド」してしまっただけで怖いとか、いわゆる「グリップ力」の減少という点で我々は体感できるわけですね。

でエス君も、今年の春あたりから、そんな現象が顕著になってきて、ちょっとまずいなあ～って思ったわけですね。んでもタイヤ交換に行くのも時間がなくてめんどいし、第一お金がかかるじゃあ～りませんか、などと考えていたわけですね。そんなある日です。雨降りの日曜日、千里中央の立体駐車場で、おそらく少しブレーキを踏みつつ惰性で走っていたのですね、コーナリングをしようとした瞬間、スベっちゃったじゃあ～りませんか。

一瞬パニック。急ブレーキを踏んでしまいました。

あらあら ただでさえ滑りやすいペイント舗装に、雨に濡れたつるつるタイヤ、その上 急ブレーキとくれば、これはもうスリップのための必須3大アイテム。

タイムショックで3問しか答えられなかったときみたいなズンドコ感。エス君は半回転して駐車場の通路に横向けになってしまいました。その姿はまるで通路に縦列駐車をしたみたいな状況だったのです。さいわい他車への影響はなく、目撃者も（たぶん）なく、私は冷や汗かきかき現場を後にしたのでした。



という事件があつてから、私はようやく真剣にタイヤ交換を考え始めたわけですね。自分の命だけじゃなくて他人の命も奪いかねませんからね。あの現場に子供がいたらと思うとぞっとしましたもんねえ。ということで次の日から、スピードに注意して、4輪駆動で走り（少しグリップ力がUPする）、車やさんをまわりました。

けっこうなお値段！タイヤなんて定価で一本1万円も出せば十分かと思つてたんだけど、オフローダー仕様のタイヤって高いのねえ。一本が2万5千円だもんねえ。4輪替えちゃうと ちゅー万エンでっせ。オートボックスやらダイエー系の何とかやら回つてもせいぜい3割引だもんねえ。いたいぜ！と思つてたら、北緑丘の「カーロード」が半年間の店じまいとかで、ほぼ半額！探してみるもんです。

安かったけどけっきょく2輪しか替えなかった。残りの2輪はまだ使えそうだったからね。しかしこういうセコイ事をやっていると また後悔しそうな気がするが。

取り替えてみると、いかに今までのタイヤがちびていたか分かりますね。タイヤの溝に指が入る入る。そうか、最初はこんなに深い溝があつたんだなあって。毎日見ているタイヤだから減っている事が視覚的に気がつかないんだよね。気付いていても交換するにはなかなか踏ん切りもつかないしね。でも、事故起こしてからじゃ遅いもんな。あと2輪も早めに交換する事にしよう。

ちなみにまぬけ話。後で気付いたんだけど、スペアタイヤがあるじゃ あ～りませんか！一般の乗用車は緊急用の小さなタイヤしか積んでないけど、エス君はいちおうオフローダーだから、しっかりしたタイヤが後ろにくっついてたんだよな。これ使えば3輪分の値段で総替え出来たんだ。うかつ。

じゃ、またね。